

インラインチャッキ弁
CHECK VALVE

CX1 型

取扱説明書

USER'S MANUAL

インラインチャッキ弁
CX1 型

取扱説明書



このたびは、お買い上げまことに ありがとうございます。

ミヤワキ製インラインチャッキ弁(逆止弁)CX1型は、ステンレス製インラインチャッキ(逆止弁)です。蒸気や水・温水ラインの逆流防止にご使用ください。

正しく安全にご使用いただくために、本取扱説明書をお読みください。また適時にご活用いただけるように、お読みになった後もいつでも取り出せる所に保管してください。

安全マークについて

本取扱説明書は、次の警告表示、注意表示を適所に挿入しています。



人の死亡もしくは重傷を負う可能性が想定される内容を記します。



人が傷害を負う可能性、及び物的損害のみの発生が想定される内容を記します。

目次

1.	仕様と表示	1
2.	構成部品	2
3.	取付け	3
4.	保守	4
5.	分解図	5
6.	故障の原因と処置	6
7.	製品保証	7
8.	シリアルナンバー(S.No.)表示	8
9.	主な特殊仕様	9

1 仕様と表示

警告

本製品を最高使用圧力(PMO)より高い圧力で使用しないでください。また、最高使用温度(TMO)より高い温度で使用しないでください。

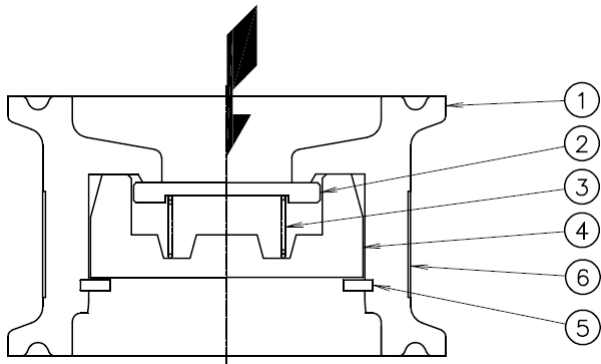
下記の項目は、製品ネームプレートもしくは本体側面に記してあります。誤った使用を避けるため、これらの表示をご確認ください。

- | | |
|-------------------|---------------------------------------|
| (1) 最高許容圧力 (PMA): | インラインチャッキ弁の本体(ボデー)が許容し得る最高圧力 |
| (2) 最高許容温度 (TMA): | インラインチャッキ弁の本体が許容し得る最高温度。 |
| (3) 最高使用圧力 (PMO): | インラインチャッキ弁が正常に作動する最高圧力。 |
| (4) 最高使用温度 (TMO): | インラインチャッキ弁が正常に作動する最高温度。 |
| (5) 呼び径 (Size): | ヘルール 38mm。 |
| (6) 製造年: | S. No.に記した4桁、6桁または9桁のうち左2桁に西暦の下2桁を表示。 |
| (7) 流れ方向: | 流体の流れ方向を矢印で表示。 |
| (8) 型式 | 製品の型式番号を表示。 |

- この取扱説明書で記載しています写真・図等は、CX1 型の一例です。寸法その他の仕様について、製品カタログ等別途の資料をご覧ください。

2 構成部品

CX1型



1. ボデー
2. ディスク
3. スプリング
4. リテーナA
5. C-リング
6. ネームプレート

3 取付け

警告

- 爆発物の危険性のある場所や、有毒ガスの発生を伴う場所での作業は、十分注意してください。また、配管内に可燃性物質や高温物質等危険を伴う流体が残存していないか確認のうえ作業を行ってください。
- インラインチャッキ弁の入口側（出口側）に開閉弁が取付けられていることを確認してください。

注意

- インラインチャッキ弁を配管に取付ける前に、バイパス弁、及びインラインチャッキ弁の入口側の開閉弁を開いて配管内をブローし、ゴミやスケールを十分取り除いてください。（配管内のフラッシング）
 - 入口側開閉弁を閉じ、配管の表面温度が十分低下してから作業を始めてください。この時、開閉弁が漏れていないか十分に確認してください。
 - インラインチャッキ弁周辺に保守用のスペースを確保してください。
- (1) インラインチャッキ弁の配管接続部に貼付された防塵シールを取去ります。
 - (2) 取付け方向を間違えないよう、本体に表示されている流れ方向を確認のうえ取付けます。
 - (3) CX1型は、水平・垂直のいずれの配管にも使用できます。
 - (4) 入口側の開閉弁を開き、正常に作動することを確認します。

4 保守

注意

- 部品を交換するときは、弊社が支給する保守部品を使用してください。
- 分解・修理するときは、製品内部の圧力が大気圧となり、製品の表面温度が十分下がってから行ってください。（圧力、温度が高い状態で作業を行うと、流体が噴出し、ヤケドやケガをすおそれがあります。）

● 分解・組立

不良インラインチャッキ弁は、分解して不良部品を交換する等の処置が必要です。次の手順に従い修理してください。

インラインチャッキ弁の分解（「5.分解図」をご参照ください）

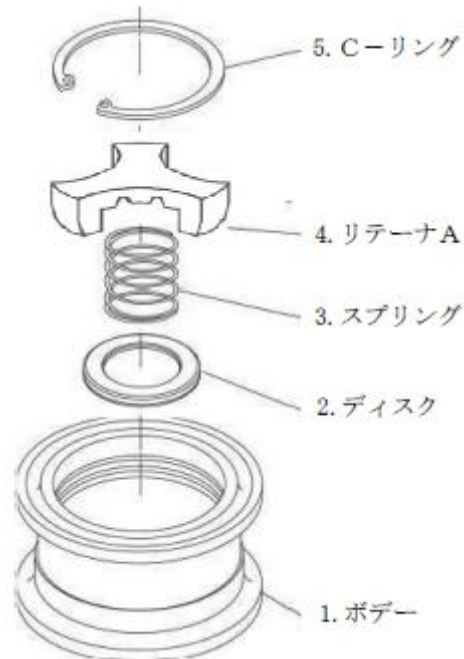
- 1) 製品の出口側を上に向け、ボデー(1)からC-リング(5)を外します。
- 2) ボデー(1)からリテーナA(4)、スプリング(3)、ディスク(2)の順で内部部品が全て取り外せます。
- 3) 全ての部品を点検、清掃します。

「6. 故障の原因と処置」に従い、適切な処置を施してください。組立は、分解した逆順に、次の要領で行ってください。尚、各部品の締結トルク表をご参照ください。

インラインチャッキ弁の組立

- 1) ボデー(1)の当たり面に凹面を上にしたディスク(2)を置いてください。
- 2) ディスク(2)の凹面部がスプリング(3)に収まるように、スプリング(3)をディスク(2)の上に置いてください。
- 3) リテーナA(4)をボデー(1)の底の溝に挿入してください。この時、リテーナA(4)の溝にスプリング(3)上部が収まるよう注意してください。
- 4) C-リング(5)をボデー(1)の内側の溝にはめ込んで、止めてください。

5 分解図



6 故障の原因と処置

現象	原因	処置
逆流 出口側から入口側へ蒸気 や水が逆流する	ディスク(2)とボデー(1)のシート部にスケール等の異物が付着または噛み込んでいる。	分解清掃し、異物を取除く。
	ディスク(2)またはボデー(1)のシート部が損傷・破損または磨耗している。	新品に交換する。
	スプリング(3)が破損している。	スプリング(3)を新品に交換する。
閉塞、排出不良 復水が全く排出されない。 又は、十分排出されない。	ディスク(2)とボデー(1)のシート部が固着している。	分解清掃する。
	取付方向不良	流体の流れ方向に本体の矢印を合わせる。
	容量不足	製品の仕様見直し、交換

7 製品保証

● 保証期間

製品出荷日から18ヶ月以内、又は製品の取り付け後12ヶ月以内のいずれかのうち、早く終了する期間といたします。

● 保証内容

保証期間中に故障した場合は、故障の原因が次の事項に該当しない限り、無償で修理または交換いたします。

- 1) 本書に記載の注意事項を遵守しなかったことによる場合。
- 2) 不適切な取付け作業や取扱い、落下による過大な打撃等、使用者の過失による場合。
- 3) 弊社以外の機器、設備、及び使用環境による場合。
- 4) 弊社または弊社が委託した者以外の者により修理、改造がなされている場合。
- 5) 塩分その他、著しく錆び、腐食を促す物質の浸入、もしくは同物質を含む流体による場合。
- 6) 消耗部品(例えば、パッキン、ガスケット、Oリング、ダイヤフラムなど)による場合。
- 7) 配管内のゴミ、スケールなどの異物の付着、たい積による場合。
- 8) 火災、自然災害、その他弊社の責任とみなされない不可抗力による場合。

● 保証範囲

保証は、原因の如何にかかわらず、納入した製品の販売価格を超えないものといたします。

8 シリアルナンバー (S.No.) 表示

製品には下記の4桁、6桁または9桁のS.No.が表示されます。

表示桁数	表示内容					表示例と製造日について
		(A) 年	(B) 月	(C) 日	(D) その他	
4桁	S.No.	□□	□	□		S.No. 1 4 9 1 →2014年 9月 1日 S.No. 2 9 X M →2029年 10月 21日
6桁	S.No.	□□	□	□	□□	S.No. 1 4 9 1 0 1 →2014年 9月 1日 S.No. 2 9 X F 2 1 →2029年 10月 15日
9桁	S.No.	□□	□	□	□□□□□□	S.No. 1 4 9 1 1 A 1 0 0 →2014年 9月 1日 S.No. 2 9 X T 5 M 0 5 0 →2029年 10月 28日

(凡例)

(A) 年を表します。(西暦の下2桁)

(B) 月を表します。

月の表示方法

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	X	Y	Z

(C) 日を表します。

日の表示方法

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C

日	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
記号	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	O	P

日	25	26	27	28	29	30	31
記号	Q	R	S	T	U	V	W

(D) その他

6桁または9桁の場合は弊社識別番号を表します。

9 主な特殊仕様

○○○-○○-□

特殊記号：
特殊品のみ付記される記号。
(特殊内容については表1参照)
“-”以下英文字1文字で表現します。

型式記号：
その製品の型式番号。

表 1 主な特殊仕様の記号説明

記号	特殊内容
A	高圧ガス設備品のトラップ(ガストラップのみ)
C	ブローバルブを取付けた製品
K	使用しているガスケットの変更
L	面間寸法の変更
M	使用部品の材質変更
P, T	使用圧力、温度、排出量などの変更
R	スクリーンメッシュを変更
V	エアメントの変更
X	上記以外の特殊内容またはそれらを複合した特殊品

-
- お買い上げの製品及びこの取扱説明書内容についてのご質問は下記にお問い合わせください。また、この取扱説明書を紛失したり、汚損により読めなくなった場合は、同じく下記へご請求ください。
 - 特殊仕様の製品については、取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。特殊仕様に関する取扱説明書内容についてのご質問は、お買い上げ頂いた販売店若しくは最寄の弊社ミヤワキまでお問い合わせください。
 - 外観及び仕様などは、製品改良のため予告なしに一部変更させて頂くことがあります。
-



お問い合わせ窓口

製品の使い方やアフターサポートなど、製品に関するお問い合わせは、右のQRコードから、最寄りの弊社事業所までご連絡ください。弊社事業所一覧(連絡先)は右のQRコードをスマートフォン、携帯電話等で読み取っていただくことでアクセスできます。



本社・工場

〒532-0021 大阪市淀川区田川北 2-1-30

Tel : 06-6302-5531(代)

www.miyawaki-inc.com



INTERNATIONAL SALES DEPT.

2-1-30, Tagawakita, Yodogawa-ku, Osaka, 532-0021, Japan

Tel: +81-6-6302-5549

www.miyawaki-inc.com/en e-mail: export@miyawaki-inc.co.jp

EU Importer and Authorized representative:



Birnbaumsmühle 65, 15234 Frankfurt (Oder), Germany

Tel: +49-335-4007-0097

www.miyawaki-inc.com/de e-mail: info@miyawaki.de

China Importer and Authorized representative:



Room 902, Building 8, Huaqing Chuangzhi Park, No.3 Qingyan Road, Huishan District, Wuxi City Jiangsu Province, China

Tel: +86-510-8359-5125

www.miyawaki-inc.com.cn e-mail: mywkwest@miyawaki-inc.com.cn

Korea Importer and Authorized representative:



#1801, 3 Gongwon-ro, Guro-gu, Seoul, Republic of Korea (08298)

Tel: +82-2-837-9307

www.miyawaki-inc.com/ko e-mail: mkt@miyawaki.co.kr

808174-00 2601

CX1